

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 4 月 23 日 (2020.4.23)

【公表番号】特表 2019-500134 (P2019-500134A)

【公表日】平成 31 年 1 月 10 日 (2019.1.10)

【年通号数】公開・登録公報 2019-001

【出願番号】特願 2018-533729 (P2018-533729)

【国際特許分類】

A 6 1 B 8/14 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 B 8/14

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 3 月 10 日 (2020.3.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

可動ベースと、

前記可動ベースによって支持されるコントロールパネルとを備える超音波撮像システムであって、前記コントロールパネルは、

地面に対して略水平であるか、又はわずかに下方に傾斜している支持面に設けられた複数の手動制御手段と、

前記支持面に移動可能に結合されたタッチコントロールパネルとを備え、前記タッチコントロールパネルは、タッチセンシティブユーザインターフェイスを提供するタッチディスプレイを備え、前記タッチコントロールパネルは、複数の位置の間で移動可能であり、前記複数の位置のそれぞれにおいて、前記タッチディスプレイは前記支持面に対して異なる角度を有する、超音波撮像システムにおいて、

前記タッチコントロールパネルは、前記複数の手動制御手段のうちの 1 つ又は複数にユーザがアクセス可能であるように、前記タッチディスプレイが前記支持面に対して角度を付けられる第 1 の位置と、前記タッチディスプレイの下の前記複数の手動制御手段のうちの 1 つ又は複数に前記ユーザがアクセス不能であるように、前記タッチディスプレイが前記支持面と略平行である第 2 の位置との間で移動可能であり、

前記タッチディスプレイは、前記タッチディスプレイが前記複数の位置のいずれかに移動することに応じて、前記タッチディスプレイ上に提供されるユーザインターフェイスを自動的に変更することを特徴とする、超音波撮像システム。

【請求項 2】

前記タッチディスプレイは、前記タッチコントロールパネルの第 1 の面に設けられた第 1 のタッチディスプレイであり、前記タッチコントロールパネルはさらに、前記タッチコントロールパネルの前記第 1 の面とは反対側の第 2 の面に設けられた第 2 のタッチディスプレイを備え、前記タッチコントロールパネルは、前記第 1 の位置と前記第 2 の位置との間で回動可能であり、前記第 1 の位置は、前記第 1 のタッチディスプレイがアクセス可能な上昇位置に対応し、前記第 2 の位置は、前記第 2 のタッチディスプレイがアクセス可能な下降位置に対応する、請求項 1 に記載の超音波撮像システム。

【請求項 3】

前記上昇位置は第 1 の上昇位置であり、前記タッチコントロールパネルは、前記第 1 の

タッチディスプレイがアクセス可能な第 2 の上昇位置にさらに回動可能である、請求項 2 に記載の超音波撮像システム。

【請求項 4】

前記超音波撮像システムは、前記タッチコントロールパネルの前記下降位置への回動に応じて、前記第 2 のタッチディスプレイを自動的にアクティブ化する、請求項 2 又は 3 に記載の超音波撮像システム。

【請求項 5】

前記超音波撮像システムはさらに、前記タッチコントロールパネルが前記下降位置に回動されると、前記第 1 のタッチディスプレイを非アクティブ化する、請求項 4 に記載の超音波撮像システム。

【請求項 6】

前記タッチコントロールパネルは、前記タッチコントロールパネルの位置の表示を提供するヒンジ機構を介して前記支持面に結合される、請求項 2 から 5 のいずれか一項に記載の超音波撮像システム。

【請求項 7】

前記ヒンジ機構は、前記タッチコントロールパネルの回転を所定の範囲内に制限する位置リミッタを含む、請求項 6 に記載の超音波撮像システム。

【請求項 8】

前記第 1 のタッチディスプレイ、前記第 2 のタッチディスプレイ、又は両方が容量性ディスプレイである、請求項 2 から 7 のいずれか一項に記載の超音波撮像システム。

【請求項 9】

前記コントロールパネルは、前記可動ベースから分離可能である、請求項 1 から 8 のいずれか一項に記載の超音波撮像システム。

【請求項 10】

前記タッチコントロールパネルとは別のモニタをさらに備える、請求項 1 から 9 のいずれか一項に記載の超音波撮像システム。

【請求項 11】

前記モニタは、関節アームを介して前記可動ベースに接続される、請求項 10 に記載の超音波撮像システム。

【請求項 12】

前記可動ベースに取り外し可能に結合された少なくとも 1 つのトランスデューサプローブをさらに備える、請求項 1 から 11 のいずれか一項に記載の超音波撮像システム。

【請求項 13】

タッチディスプレイを含むタッチコントロールパネルを備える超音波撮像システムの動作方法であって、前記方法は、

前記タッチコントロールパネルが前記超音波撮像システムの手動コントロールパネルに対して第 1 の位置にあるとき、前記超音波撮像システムの前記タッチディスプレイ上に第 1 のデフォルトユーザインターフェイスを表示するステップであって、前記手動コントロールパネルは、地面に対して略水平であるか、又はわずかに下方に傾斜している前記手動コントロールパネルの支持面に設けられた複数の手動制御手段を備え、前記第 1 のデフォルトユーザインターフェイスは、第 1 の動作モードに関連する前記タッチディスプレイ上の 1 つ又は複数のタッチセンシティブ領域を含み、前記第 1 の位置では、前記複数の手動制御手段のうちの 1 つ又は複数にユーザがアクセス可能であるように、前記タッチディスプレイが前記手動コントロールパネルの前記支持面に対して角度を付けられる、ステップと、

前記タッチコントロールパネルを前記手動コントロールパネルに対して第 2 の位置に移動させるステップであって、前記第 2 の位置では、前記タッチディスプレイの下の前記複数の手動制御手段のうちの 1 つ又は複数に前記ユーザがアクセス不能であるように、前記タッチディスプレイが前記支持面と略平行である、ステップと、

前記タッチディスプレイの前記第 2 の位置への前記移動に応じて、前記タッチディスプ

レイ上に第2のデフォルトユーザインターフェイスを自動的に表示するステップであって、前記第2のデフォルトユーザインターフェイスは、前記第1の動作モードとは異なる第2の動作モードに関連する、ステップとを含む、方法。

【請求項14】

前記タッチディスプレイは、前記タッチコントロールパネルの第1の面に設けられた第1のタッチディスプレイであり、前記タッチコントロールパネルはさらに、前記タッチコントロールパネルの前記第1の面とは反対側の第2の面に設けられた第2のタッチディスプレイを備え、前記タッチディスプレイを移動させるステップは、前記タッチコントロールパネルを前記手動コントロールパネルに対して、前記第1のタッチディスプレイがアクセス可能な前記第1の位置から、前記第2のタッチディスプレイがアクセス可能な前記第2の位置に回動させることを含む、請求項13に記載の方法。

专利名称(译)	<无法获取翻译>		
公开(公告)号	<a href="#">JP2019500134A5</a>	公开(公告)日	2020-04-23
申请号	JP2018533729	申请日	2016-12-28
[标]申请(专利权)人(译)	皇家飞利浦电子股份有限公司		
申请(专利权)人(译)	皇家飞利浦NV哥德堡		
[标]发明人	イーウエンディーメイ		
发明人	イー ウエンディー メイ		
IPC分类号	A61B8/14		
CPC分类号	A61B8/4405 A61B8/4411 A61B8/465 A61B8/467 G16H30/20 G16H40/63		
FI分类号	A61B8/14		
F-TERM分类号	4C601/EE11 4C601/KK39 4C601/KK42 4C601/KK43 4C601/KK45 4C601/KK47 4C601/LL21 4C601/LL26		
优先权	62/272114 2015-12-29 US		
其他公开文献	JP2019500134A		

#### 摘要(译)

本公开公开了具有多模式触摸屏界面的超声成像系统以及操作这种超声系统的方法。根据本公开的超声系统可包括可移动基座和由可移动基座支撑的控制面板。所述控制面板可包括：多个手动控制装置，其设置在所述支撑表面上；以及触摸控制面板，其可移动地联接至所述支撑表面。触摸控制面板可以包括被配置为提供触敏用户界面的触摸显示器。触摸控制面板可在触摸显示器相对于支撑表面具有不同角度的多个位置之间移动。触摸显示器可以被配置为响应于触摸显示器向多个位置中的任何一个的移动而自动改变设置在触摸显示器上的用户界面。